

企業内福祉施策および企業福祉の 共同化事業の充実に関する調査研究

「経済大国」といわれる我が国は、これまでの「働く」こと一筋の人生から「ゆとり」や「豊かさ」を重視する生活へと価値基準の移行が望まれている。本調査研究は、福利構成の内容・水準についてアンケート及びインタビュー

調査を実施し、政策的提言を掲げた。また、福利構成施策の内容を欧米諸国と比較し、実態を把握した。

<主 査>

・桑原 靖夫 獨協大学教授

<研究委員>

・梅谷俊一郎 東京学芸大学教授

・山 越 徳 獨協大学教授

・藤原 眞砂 いわき明星大学
専任講師

・中村 良二 日本労働研究機構
研究員

・渡辺 博顕 ”

- 目 次 -

- 1 調査の目的と範囲
- 2 問題の領域展望
- 3 最近の企業福祉の動向
- 4 企業ヒアリング事例研究
- 5 欧米諸国の企業福利厚生施策の概況
- 6 政策課題